

令和3年度西予市市政懇談会会議要録

開催日時	令和3年10月15日(金)	19:00~20:09
開催場所	大和田地区体育館	
出席者	参加者 25人 市側 11人 市長 管家一夫、副市長 宗正弘、教育長 松川伸二 総務部長 山住哲司、政策企画部長 下澤広幸 生活福祉部長(兼)福祉事務所長 藤井兼人、産業部長 酒井信也 医療介護部長 山岡薫彦、建設部長 三瀬計浩、教育部長 宇都宮裕 野村支所長 和気岩男 事務局他 19人	
議事内容(要旨)	<p>1 開会</p> <p>2 市長あいさつ</p> <p>3 地域づくり活動センターに関する説明</p> <p>(1) ①地域づくり活動センター推進計画(案)について(まちづくり推進課長説明)</p> <p>②公民館分館について(生涯学習課長説明)</p> <p>(2) 組織体制(案)について(総務課長説明)</p> <p>4 質疑応答 (意見等)</p> <p>2点の内1点目は地域の役員の任期について。現在、地域にある組織の任期はさまざまになっている。センター化に合わせて統合することも必要ではないかと思うがいかがか。</p> <p>2点目は組織の範囲について。大和田地区では、体協(スポーツ協会)や消防団、財産区など組織によって地区ごとの所属が異なっている(大和田地区内のA地区において、体協では大和田地区に入っているが、財産区での区分は野村地区に入っているなど)。今後、どのようにしていくのか。</p> <p>(回答 総務部長)</p> <p>役員の任期設定については、地区の状況に合わせて設定されていると考えている。そのため、センター化によって、地域内で不都合が生じた場合は地域で見直しをしていただきたい。</p> <p>(回答 野村支所長)</p> <p>大和田地区においては野村地区、中筋地区が入り混じる複雑な状況にあることを把握している。一本化に向けて、動いているところではあるが、まだまだ時間がかかりそうな状況。ただし、この問題に関してはセンター化が始</p>	

まる令和5年度までに解決しなければならないものとは考えていない。現在の状況としては、区長組長会、スポーツ協会などが一本化に向けて協議を行っている状況。地域を中心にベストな形になるよう協議を進めていただきたい。

(意見等)

大和田地区の一本化に関しては、財産の問題もあり、2～3年で解決することは難しいと思う。

大和田地区の公民館は被災し、改築工事が終わったところ。センター化の話が分かっていたら、もっと増築する話も出ていたと思う。今回、また増築となると、余計なお金がかかってしまう。

それと、説明の中で旧三瓶町の分館の話が出ていた。大和田地区にも支館というものがあるが、取り扱いはどうなるのか。

(回答 教育長)

財産の問題を抱えていることは理解できる。しかし、ある程度割り切ってやるしかないと考えている。

現在の大和田公民館については、施設の状況や職員の配置体制を鑑みても増築などの必要はないと考えている。

三瓶地区の分館については社会教育法に基づく施設で、市所有施設として位置づけられている。大和田の支館とは若干異なる。

(意見等)

大和田地区内の組織の一本化について、まずは区長組長会から始めている。なかなか難しい問題ではあるが、できることからやっていきたい。

(回答 教育長)

ありがたいお話をいただいた。区長組長会は地域の核になる組織。まずはそこから取り組んでいただくのがベストだと思う。

(意見等)

今回のセンター化の動きもあって、旧小学校区ごとの再編が進み、大和田という名前で1つになれることをありがたく思っている。野村地区ではまだ青年団が活動している地域。若手も地域のことを考えている。職員も地域に入りながら、若者が地域を盛り上げていけるような体制整備に協力いただきたい。

(回答 市長)

現在では、青年団がなくなってきた地域もたくさんある。大和田という名前に誇りを持つ若者の活動がより活発になるように努めていきたい。

5 閉会のあいさつ

副市長

6 閉会